

人口激減：グローバルおよび地域的なチャレンジ

プログラム

6月2日（火）

10:00- 受付

10:30-10:40 開会挨拶
フロリアン・クルマス（ドイツ日本研究所所長）

10:40-11:25 基調講演 I：
フレキシブルな労働市場、弱まる家族の絆と再生産の社会化
ヴォルフガング・シュトレック（マックス・プランク社会研究所所長）

11:25-12:10 基調講演 II：
低出生率・高齢化・人口減少のトリレンマへの挑戦
河野 稠果（麗澤大学名誉教授）

12:10-13:10 昼休み

第一部：人口動態変化：国際比較で見る日本

パネル1：日本とヨーロッパにおける人口動態変化の比較
司会：アクセル・クライン（ドイツ日本研究所）

13:10-13:50 ヨーロッパにおける人口の将来
ライナー・クリングホルツ（ベルリン人口・開発研究所）

13:50-14:30 日本の少子化と少子化対策－国際比較の視点から
阿籐 誠（早稲田大学）

14:30-15:00 コーヒーブレイク

パネル2：人口動態変化と日本の家族
司会：ペート・バックハウス（ドイツ日本研究所）

15:00-15:40 日本の人口学的変化：経済のグローバル化と家族形成の変化
高橋 重郷（国立社会保障・人口問題研究所）

15:40–16:20 少子高齢化社会、日本の社会経済的不平等
白波瀬 佐和子（東京大学大学院）

16:20–16:30 休憩

パネル3：人口動態変化の地域差：日本とドイツ
司会：ラルフ・リュツェラー（ドイツ日本研究所）

16:30–17:10 地域の視点から見たドイツにおける人口動態変化とチャレンジ
フランツ＝ヨーゼフ・ケンパー（ベルリン・フンボルト大学）

17:10–17:50 人口減少国日本の地方圏における近年の人口流入
石川 義孝（京都大学）

6月3日（水）

第二部：地域から見る人口動態変化

9:30–10:45 パネル1：人口動態変化と都市空間内の格差

縮小する都市で育つ：居住地分離が都市社会の質的な再生産に与える影響
クラウス＝ペーター・シュトロマイヤー（ボッフム大学）

グローバル・シティーの影に取り残されて：東京圏における高齢化、縮小化、失業率の進んでいる空間と場所
ラルフ・リュツェラー（ドイツ日本研究所）

10:45–12:00 パネル2：過疎地域発展の可能性

人口減少ならびに経済や制度の後退 — ドイツ農村部の視点から
シュテファン・ベーツ（ミットヴァイダ高等専門大学）

過疎問題と経済の後退に直面する日本の地方自治体：現場は何ができるか？
フォルカー・エリス（ドイツ日本研究所）

12:00–13:15 パネル3：看護師の移住

国を超えて移住する看護師たち：国際的な労働市場
ミレイユ・キングマ（ジュネーブ国際看護師協会（ICN））

高齢者の介護と人口動態変化：ノルトライン＝ヴェストファーレン州を例として
イェンス・フリーベ（ドイツ成人教育研究所）

門戸開放か？ 外国人介護士の日本への移住
ガブリエレ・フォーグト（ハンブルク大学）

13:15–14:30 昼休み

14:30–15:45 パネル4：世代間のコミュニケーション

メディアにおける世代間の関係
カーヤ・ティム（ボン大学）

呼びかけと力：日本の施設介護における年齢とジェンダー関係
ペート・バックハウス（ドイツ日本研究所）

15:45–16:15 コーヒーブレイク

16:15–17:30 パネル5：高齢社会における雇用

ドイツにおけるシルバー世代の雇用：傾向と人的資源管理に与える影響
クリスティアーネ・ヒップ（ブランデンブルク工科大学）
ビルギット・フェルヴォルン（ブランデンブルク工科大学）

日本における団塊世代の定年退職と高齢化する労働力：課題、可能性、
展望
フローリアン・コールバッハ（ドイツ日本研究所）

17:30–18:45 パネル6：高齢社会におけるビジネスチャンス

この先の刺激的な時代 — ドイツ人の視点から見たシルバー市場
ウーヴェ・クライネマス（ボン大学）

日本におけるシルバーマーケット現象：過去の教訓ならびに将来の課
題と可能性
フローリアン・コールバッハ（ドイツ日本研究所）

6月4日（木）

10:00–11:15 パネル7：高齢者の住まい

人口動態変化とドイツの新しい高齢者向け住宅
ウルズラ・クレーマー＝プライス（ケルン高齢者援護機構）
ホルガー・シュトラルツ（ケルン高齢者援護機構）

日本の高齢者住まいにおける新しい選択肢
マーレン・ゴツィック（ドイツ日本研究所）

11:15–12:30 **パネル 8 : 成年後見制度**

日本における成年後見制度
安藤 淳子 (ドイツ日本研究所)

今日の世界における成年後見法
新井 誠 (筑波大学法科大学院)

12:30–13:45 **昼休み**

13:45–15:00 **パネル 9 : 少子化と子育て**

ドイツにおける保育と出産
カルステン・ハンク (マンハイム大学)

日本の少子社会における保育事情
バーバラ・ホルトス (ドイツ日本研究所)

15:00–16:15 **パネル 10 : 少子化対策における理念と利害**

出生率低下が育児支援策を動かすのか？—ドイツと日本における家族政策を形成する社会経済的コンテクスト、言説ならびに利害関係の役割
トゥーツカ・トイヴォネン (オックスフォード大学)
マルティン・ゼーライプ=カイザー (オックスフォード大学)

ドイツと日本における少子化対策のターゲット・グループ
アクセル・クライン (ドイツ日本研究所)

16:15–16:45 **コーヒーブレイク**

第三部 : パネルディスカッション

16:45–18:00 **グレーそれともシルバー？高齢化社会のチャレンジと展望**

司会 : フロリアン・クルマス (ドイツ日本研究所)
発表 : ゲルトルート・バックス (フェヒタ大学高齢社会センター)
討論 : 新井 誠 ウーヴェ・クライネマス 河野 稔果

18:00 **閉会**